

公益社団法人愛知県医師会 第24回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年11月13日(木) 午後2時30分～午後4時55分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

纈 纈 雅 明 細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者 監事／榊原 一 基

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター主催の市民公開講座〔12/14(日)〕の後援について

②一般社団法人愛知県労災指定医協会(会長 彦坂 博)主催の平成26年度産業保健研修会〔H27.3/26(木)〕の共催について

③マタニティの集い実行委員会(実行委員長 近藤東臣)主催の「2015マタニティの集い」〔H27.4/18(土)〕の共催並びに講演依頼について

④公益財団法人産業医学振興財団(理事長 櫻井治彦)主催の平成27年度産業保健実践講習会〔H27.7/26(日)〕の共催について

市川理事より、1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

また、1-(1)-③の講演依頼については柵木会長の派遣が承認された。

(2) 愛知県がんセンター中央病院(院長 篠田雅幸)主催の愛知県がんセンター中央病院平成26年度緩和ケア研修会〔H27. 1/24(土)、1/25(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

(3) 年未年始の日程について

市川理事より、県下医師会長等協議会については、秋の叙勲受章会員の慶祝表彰と併せて12月は開催し、1月は休会とする。定例理事会については、年内は12月25日(木)までの開催とし、年始は、1月8日(木)から開催して終了後に言寿会を行う。事務局は12月26日(金)を仕事納めとし、新年は1月2日(金)まで休業、1月5日(月)から通常業務とする旨説明され、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~5の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

柵木会長より、No. 4の「愛知県国民医療推進協議会」については、国政の状況を勘案し、場合によっては、中止あるいは順延にすると発言された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	11/17(月)	地域医療再生に関する多職種連携協議会	5階医師連盟 会議室	樋口理事 野田理事
2	12/1(月)	第4回 愛知県医師会地域医療政策研究機構	801 会議室	伊藤(健)理事 大輪理事
3	12/4(木)	愛知県医師会無線システム災害想定訓練	岡崎市医師会	城(義)理事 細川理事
4	12/8(月)	「愛知県国民医療推進協議会」 役員会 地域集会	801・802 会議室 9階大講堂	市川理事 樫尾理事
5	12/22(月)	第1回 愛知県医師会警察部会幹事会	6階研修室	細川理事 森理事

*は共催・協賛等

3. 慶祝について

市川理事より説明があり、叙勲を受けられた3名(瑞宝中綬章:六鹿直視(半田市)、瑞宝小綬章:花井士郎(昭和区)、瑞宝双光章:須知仁(知多郡))の慶祝を、12月18日(木)に行われる県下医師会長等協議会で行うことが承認された。

4. 職員の採用等について

理事会の最後に協議された。

5. 調査室委員会委員の変更について

大輪理事より説明があり、委員の変更が承認された。

6. 母体保護法指定医師の指定について

伊藤（富）理事より説明があり、再申請1名、新規指定2名、開業1名（新規指定と重複）、転勤1名、医療施設名称変更3名、地番変更4名の申請が承認された。

—協議事項—

7. 「国民医療を守るための総決起大会」〔12/4(木)〕への出席について

柵木会長より、日本医師会から3名の参加依頼があり、ご自身と市川理事は出席するので、役員より出席希望があれば申し出ていただき、いない場合は事務局から1名出席すると説明され、承認された。また、国政の状況により中止になる可能性があると言われた。

8. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より、名古屋市医師会より申請のあった入会金徴収猶予申請が承認された。

9. その他

・愛知県医師会交響楽団第33回定期演奏会〔H27. 2/8(日)〕のご案内

市川理事より説明があり、役員へ第33回定期演奏会のパンフレットとチケット2枚を配付したこと、また、チケット代の費用弁償からの支払い及び演奏会の案内を11月20日（木）開催の県下医師会長等協議会で行うことが承認された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第5回常任委員会〔11/5(水)〕について

(中部医師会連合主催：マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、母体保護法指定医師研修会の広域化について、九州医連では既に実施されていることを踏まえ、中部医連での実施について協議され、継続審議になったと報告され、また、中部医連委員総会のスケジュールについて説明された。

2. 日医学校保健委員会〔10/31(金)〕について

(日本医師会館)

吉田理事より、委員長に衛藤隆先生、副委員長に藤本保先生が指名された後、横倉会長から「児童生徒等の健康支援の仕組みのさらなる検討」について諮問された。議事は本年度の学校保健講習会のプログラムについて議論、「性教育」、「いじめ問題」に関する特別講演、シンポジウムを構成することになったと報告された。

3. 全国学校保健学校医大会〔11/8(土)〕について

(日本医師会主催、石川県医師会担当：ホテル日航金沢他)

吉田理事より、「子供たちの明るい未来のために～学校医の新たなる役割を考える」をテーマに金沢市で開催された。午前中は5分科会にて、愛知県から稲坂博先生、長嶋正實先生、都築一夫先生、井戸田仁先生、今泉征子先生、唐木剛先生の6題の発表があった。午後からは後藤典先生が学校医として表彰された。シンポジウム「保健教育を生かした学校保健」、特別講演『『武士の献立』にみる加賀百万石の食文化』が開催されたと報告された。

4. 平成26年度第1回救急災害医療対策委員会〔10/24(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

城(義)理事より、委員長に昭和大学の有賀先生、副委員長に新潟県医師会副会長の小池先生が就任され、横倉会長より、「地域包括ケアシステムにおける救急医療のあり方～メディカルコントロール体制の強化」、「指定公共機関としての日本医師会のあり方」が諮問された。また、石井常任理事より、JMATの概要、基本方針などの説明を受けたと報告された。

柵木会長より、外国からの医療支援受け入れについて、そこまでの機能が日医にあるか疑問であると発言され、城(義)理事より、まだ私案の段階であると発言された。

伊藤(健)理事より、会長諮問「地域包括ケアシステムにおける救急医療のあり方～メディカルコントロール体制の強化」について、まだ実態が分からない段階で地域包括ケアシステムに救急医療を詰め込むのは慎重にするべきであると発言され、柵木会長より、本理事会での意見を救急災害医療対策委員会へ伝えるよう城(義)理事へ依頼された。

5. 平成 26 年度中部医師会連合共同利用施設連絡協議会〔11/3(月・祝)〕について
(中部医師会連合主催：AOSSA)

樫尾理事より、基調講演では、慶應義塾大学田中滋名誉教授より「地域包括ケアと医療機関の役割」をテーマに話された。また、シンポジウムでは各県の代表者より「地域包括ケアと医師会共同利用施設」をテーマに取り組み状況等についての報告があったと報告された。

山本副会長より、田中教授の講演内容について質問され、樫尾理事より、訪問看護ステーションと地域包括ケアシステムに医師会も協力をして欲しいという内容であったと回答された。

6. 平成 26 年度第 4 回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔10/30(木)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)

加藤理事より、試験問題の確認が終わり、次回にすべての問題の最終確認をすることになったと報告された。

7. 平成 26 年度 第 2 回都道府県医師会税制担当理事連絡協議会〔11/5(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館 3 階小講堂)

大輪理事より、日医今村定臣常任理事と財務省主税局星野次彦審議官より日本の財政状況と控除対象外消費税問題への対応について一般的な説明があった。星野審議官の説明は、「消費税 5 % 時の診療報酬アップ 1.53% に損税は存在しない」、「課税にした場合、診療報酬中の消費税対応分は引きはがし、課税事業者とみなし事業税課税を検討、特例措置（現在 160 億の益税）を廃止」といったことをうかがわせる内容であったと報告された。

山本副会長より、質問は出なかったのか質問され、大輪理事より、説明のみで終了時間に迫り質疑応答の時間がなかったと回答された。

柵木会長、山本副会長、伊藤（健）理事、加藤理事より、消費増税に関する見解を発言された。

8. 第 1 回母体保護法等に関する検討委員会〔10/31(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

可世木監事より、母体保護法指定医師の指定医師基準、研修会について、ブロック単位の更新のための研修会広域化、全国の進行状況報告があり、平成 26 年度家族計画・母体保護法指導者講習会については、シンポジウムテーマは「生殖補助医療の法制化に向けた取り組み」となり、その他の報告にて、愛知県に於ける指定医師資格取り消しについて説明をしたと報告された。

【本会関係会議について】

9. 人事委員会〔10/30(木)〕について

承認事項 4 と併せて、理事会の最後に協議された。

1 0. 第 3 回 愛知県医師会地域医療政策研究機構〔11/6(木)〕について
(5 階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、ご自身より「尾張中部医療圏保健医療計画」、内海委員より「尾張西部医療圏保健医療計画」、小川委員より「尾張北部医療圏保健医療計画」に基づき問題点等について説明があり、それぞれの説明の後に、委員間にてディスカッションを行った。次回は、大輪理事より「名古屋医療圏」、小川委員より「知多半島医療圏」、高橋委員より「西三河北部医療圏」について発表していただくことになったと報告された。

1 1. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔11/4(火)〕について
(救急医療情報センター)

城(義)理事より、伊勢湾を震源とするマグニチュード 7.3 の地震が発生し、特に沿岸部において、家屋の倒壊や火災などの甚大な被害が出たとの想定で、訓練を実施した。医師会 11 機関、災害拠点病院 9 機関、基幹病院 10 機関の合計 30 機関が訓練に参加し、無線交信と広域災害システム(EMIS)への入力訓練、またメール・FAX での情報収集も併せておこない、メールと FAX での情報収集にタイムラグが生じたものの、概ね滞りなく終了したと報告された。

1 2. 救急委員会〔11/4(火)〕について
(7 階研修室)

城(義)理事より、報告事項では、10月31日までに行われた関係会議等について報告がなされ、協議事項では、第 33 回救急医療・災害医療シンポジウムについて検討がなされたと報告された。

柵木会長より、ドクターヘリのキャンセルについて質問され、城(義)理事より、救急車が到着した際に、必要がないと判断されるとキャンセルされると回答され、伊藤(健)理事より、ドクターヘリはファーストタッチを医師が行うということで、要請があるとすぐに現場へ向かうと発言された。

1 3. 治験審査会〔10/24(金)〕について
(801会議室)

加藤理事より、継続審査 12 件(統合失調症(小児 1 件含む)・潰瘍性大腸炎・大うつ病各 3 件、便秘改善薬・認知症・双極 I 型障害各 1 件)については、すべて承認されたと報告された。

1 4. 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔10/28(火)〕について
(6 階研修室)

加藤理事より、平成 26 年 9 月分の事例報告・検討を行い、新規事例 76 事例、継続相談 20 事例 29 回の総計 108 回(歯科 3 事例含む)について、傷病手当金意見書の記載、眼鏡の処方箋、休日急病診療所の受付、圧迫骨折時の説明、気管切開時の縫合、紹介状作成拒否について報告。精神科輪番病院の受入拒否、ワンコイン検診時の治療費用、

診断書の再発行について協議を行ったと報告され、また、ワンコイン検診時の治療費用の事例について説明された。

15. 調査室委員会〔11/4(火)〕について

(803・804 会議室)

大輪理事より、セルフメディケーションの最新情報及び総合診療専門医、ナースセンターの活性化について資料提供。調査室委員会として今後検討すべき事項について協議し、各委員がテーマ毎に纏めた内容を愛知医報の「調査室だより」として掲載いただく予定とした。また10月20日から10月31日までにMEDIFAXに掲載された記事について各担当委員よりテーマ別に解説し、意見交換を行ったと報告された。

柵木会長より、ナースセンターについては、県医師会正副会長と愛知県幹部での話し合いの中で検討をするつもりであり、今後、理事会や調査室委員会でも検討を依頼する予定であると発言された。

16. 医療安全対策委員会〔10/21(火)〕について

(803・804 会議室)

細川理事より、医療安全に関する講演会、医療安全対策委員会勉強会について説明され、また、平成26年10月分委員会提出案件37件(新規27件、解決10件)について検討したと報告された。

柵木会長より、厚生労働省事故調査制度の委員会委員の変更について質問され、細川理事より、改めて回答すると発言された。

加藤理事より、委員会名称について質問され、細川理事より、変更しないことになったと回答された。

17. 第15回愛知県医師会警察部会と愛知県警察歯科医会との協議会〔11/8(土)〕について

(愛知県医師会警察部会主催：4階理事会議室)

細川理事より、平成25年度における活動報告等について、情報・意見交換を行ったと報告された。

18. GOOD LIFE PROJECT(在宅医療に関するプロジェクト)〔11/4(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

野田理事より、委員から各地区での在宅医療ネットワークの取り組みについて現在の状況報告があった。地区医師会に向け在宅医療ネットワークの説明会を予定しており、名古屋大学主体で行う電子連絡帳の中間報告会と合同で、他業者も交えて実施する方向で検討していると報告された。

19. 病院の認知症対応力向上事業 第8回モデル事業企画支援会議〔11/10(月)〕について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、医療従事者の認知症対応力向上研修では、前回のアンケート結果をもとに振り返りを行なった。認知症対応病院モデル事業の報告会については、対象を看護師だけでなく管理者やスタッフとすること、またモデル事業実施病院からの発表は要項を作成し事前に依頼することで了承したと報告された。

柵木会長より、本モデル事業は今年度までの事業であるが次年度以降の展望について質問され、野田理事より、モデル事業として終わってしまうので、形を変えて継続できるよう県と検討をしていると回答された。

20. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1~6 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	10/25 (土)	医療安全支援センター(苦情相談センター)講演会(第2回)	145名	加藤理事 大輪理事
2	*11/4(火)	医学生、研修医等をサポートするための会	31名	伊藤(富)理事 西山理事
3	11/6(木)	かかりつけ医認知症対応力向上研修	43名	野田理事 樋口理事
4	11/6(木)	産業医研修会	123名	西山理事 市川理事
5	11/8(土)	こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー	45名	城(義)理事 細川理事
6	*11/8(土)	第23回愛知県医師会検視医研修会	60名	細川理事 森理事

*は共催・協賛等

【行政、その他関係団体等会議について】

21. 准看護師試験委員会議〔10/29(水)〕について

(愛知県主催：自治センター)

大輪理事より、出題試験問題150題についての検討を行ったと報告された。

柵木会長より、試験問題のストックはあるのか質問され、市川理事より、毎年作成していると回答され、大輪理事より教科書が2種類あるので両方に掲載されている項目に絞っていると発言された。

22. 愛難連第42回定期大会〔11/3(月・祝)〕について

(愛知県難病団体連合会主催：ウインクあいち)

加藤理事より、柵木会長の代理としてご自身が出席し、挨拶を代読。愛知県健康対策課主幹小木曾尚登氏より「難病対策の法制化の概要」、続いて木村まさ子氏よ

り「嬉しいことばが身体も喜ぶ」というテーマでの講演があり、難病患者・家族を始め、160名の参加があったと報告された。

23. 平成26年度衛生検査所精度管理指導〔11/7(金)〕について

(愛知県主催：エスアールエル愛知)

樫尾理事より、精度管理や書類の確認をしてきたと報告された。

24. 愛知県社会福祉協議会第2回運営適正化委員会〔10/28(火)〕について

(愛知県社会福祉協議会主催：愛知県社会福社会館)

樋口理事より、正副委員長の選任の後、運営適正化委員会事業について報告があった。委員会終了後、引き続き第7回運営監視合議体、第3回苦情解決合議体が開催され、その内容について報告された。

25. ケアマネジャー等のための医療知識向上推進事業 平成26年度第3回セミナー・ワークショップ検討事業による検討委員会〔10/29(水)〕について

(名古屋大学大学院医学系研究科主催：名古屋大学医学部附属病院)

樋口理事より、年間60回のセミナー、講習会を開催。出席者はケアマネジャー、介護職員等4名から30名で、9月末までに41回開催し、9月から平成27年3月までに19回予定であると報告された。

26. 平成26年度愛知県要保護児童対策協議会〔10/29(水)〕について

(愛知県主催：三の丸庁舎)

細川理事より、H25年度愛知県児童相談センター相談実績の概要、H26年度児童虐待防止関連事業、居所不明児童の現状等について話し合われたと報告された。

27. 平成26年度第1回東海がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン合同会議〔10/27(月)〕について

(名古屋大学大学院医学系研究科がんプロフェッショナル養成基盤推進プログラム教育委員会主催：名城大学名駅サテライト(MSAT))

森理事より、平成24年度から始まった「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」について、及び東海オンコロジーセミナーの平成26年度実施状況と今後の予定、平成25年度実績に関する外部評価等について報告があったと報告された。柵木会長より、がんプロフェッショナルとは何か質問され、森理事より、がんを専門的に、スケジュールを組んで専門家を作ろうとするものであると回答された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

28. 第2回西知多医療厚生組合地域医療連携会議〔11/10(月)〕について

(西知多医療厚生組合主催：西知多医療厚生組合衛生センター2階会議室)

山本副会長より、10月末現在の工事の進捗状況は78.4%で1月に竣工予定であり、開院は5月1日を予定している。また、診療方針については、安全で質の高い医

療の提供、救急医療の充実、地域医療連携の強化の3本柱であると報告され、また、地域医療連携について資料に基づき説明された。

29. 名古屋市立大学病院 病診連携システム運営協議会〔11/6(木)〕について
(名古屋市立大学病院主催：名古屋市立大学病院)

城(義)理事より、初診料加算額が本年10月より4,000円となった。地域医療機関との連携強化の取り組みとして、平成27年2月21日(土)に第2回地域医療連携フォーラムを開催予定。紹介率は66%、逆紹介率は62%である。また、神経内科松川教授によるアルツハイマー病ーバイオマーカー探索と治験ーについてのミニレクチャーがあったと報告された。

【その他事項について】

30. その他

・医療広告について

大輪理事より、医療広告ガイドラインの説明をされ、医療機関が出す広告についての賛否について説明された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年11月13日